

倉田コミュニティハウス通信

2012年8月号 NO. 69

〒244-0816 戸塚区上倉田町 1865-4 Tel/fax 045-866-1800

気軽にコンサートvol 20

朗読と音楽

葉っぱのフレディ いのちの旅



気軽にコンサートも 20 回目を迎えます。
今回は皆様をご存じの作品、レオ・バスカーリア作
『葉っぱのフレディ』を豊かなチェロの音色と語り
で味わいます。
また、聴きなれた映画音楽も一緒に楽しみましょう。

日時：2012年9月30日（日）午後2時開演 1時間程度

開場：午後1時30分

定員：先着60名 予約は要りません。

参加費：無料

出演：チェロ 古谷田 祥子

キーボード 遠藤 美栄子

キーボード・打楽器 福森 正美

朗読 茂木 美和



*60名以上の場合は立ち見になることもございます。

*車でのご来館はご遠慮ください。

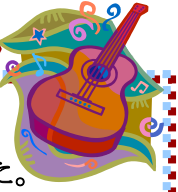
*天候により開場時間や曲目が変更になる場合がございます。

ご了承ください。

*詳しくはお問い合わせください。

8月の予定表詳しくはお問い合わせ下さい。

日			
1(水)	抽選会	午前 10 時から 2012 年 9 月分の抽選会です。	
4・11 18・25 (土)	3時になったら ラジオ体操プラスお茶	0歳～高齢者 どなたでもどうぞ	簡単な体操をして、その後 お茶会です。参加費 100 円です。
7(火)	1・2・3 クラブ & フリースペース	1歳～未就園児向け の子育て支援です。	申し込みは終了いたしました。 午後 0 時から 1 時まで フリースペースになります。
11(土)	コーヒー研究会		申し込みは終了いたしました。
15(水) 21(火)	0歳児クラブ	0歳児向け の子育て支援です。	ご希望の方はお問い合わせください。
15(水)	ぴよぴよクラブ	0～1歳半向け 子育て支援事業 上倉田社協共催事業	午前 10 時から午後 0 時まで 定員 30 組。人数によってはお断りする こともあります。活動費 50 円です。
17(金)	フルーツ講座		申し込みは終了いたしました。 ご希望の方はお問い合わせください。
19(日)	夏休み宿題塾 & おもしろ理科実験塾		ご希望の方はお問い合わせください。
21(火)	フリースペース	親子の遊びスペース	午前 11 時から午後 0 時まで
24(金)	ハートぽっぽクラブ	1歳半～2歳半向け 子育て支援事業 上倉田社協共催事業	午前 10 時から午後 0 時 30 分まで 定員 30 組。人数によってはお断りする こともあります。活動費 100 円です。
27(月)	休館日	全館点検のためお休みいたします。	



7月号《 tonbi 》さんから8月号《 Jacky 》さんへのリレートークです。
私と倉田コミュニティハウス（コミハ）との関わりは「音楽」が縁で始まりました。子供の頃から好きだった“音楽”。中学生の頃には仲間とバンドを組み、学生時代を通して演奏活動を続けてきたそんな私。でも社会人になった途端すっかり楽器に触れることも忘れ三十余年が経過してしまいました。そんななか三年程前、ご近所にもコミハで楽器練習や音楽活動をしている同世代の人たちがいることを知ったのです。そして、その方たちとお会いしたのをきっかけに、忘れかけていた音楽への思いが呼び覚まされ、ついにコミハ音楽室を拠点に再び楽器に触れることになったのです。しかし新規に結成したバンドでは、編成の都合上、過去なじみのあったギターではなく私にとっては新たな楽器“ベース”での参加となったのです。いざ始めてみると、その難しさを思い知らされながらも面白さや奥深さにも改めて気付かされ、今では己の技量も顧みず Jazz や Pops など幅広い音楽に挑戦し音楽の楽しさを味わせてもらっています。また、このバンド活動と並行して、学生時代の仲間とフォークバンドを再結成、コミハ音楽室を活用させてもらいながら、オリジナル曲にも再び挑戦しています。さらに、コミハ主催ギター教室の講師陣の一角を担う機会を頂いたとき、当初はギターを爪弾く指も歳のせいもあってか思うように動いてくれませんでした。練習の過程で少しずつ感覚を取り戻し、そして音楽好きな仲間との輪も広がって行ったのです。このように、私にとっての「コミハ」は、これらの音楽活動の拠点でもあり、また「男の料理教室」「しめ縄作り」など各企画への参加を通じた多くの人たちとの“出会いの場”でもあり、いろいろな可能性を秘めた貴重な“拠点”になりました。地域にこのような場があることのありがたさを感じているのは私だけでしょうか？私にとっては「音楽」を通して広がった新しい世界ですが、皆さんも何かをきっかけに世界を広げてみてはいかがでしょうか？ 《Jacky》



スタッフのひと一言

今日からは、桑名から一気に京都三条までの長旅。早朝戸塚を出発。桑名駅に着いたのは9時過ぎ。駅から東に行くと、揖斐川河口南岸にある「桑名の渡し」跡に出る。熱田の「宮の渡し」から、ここ「桑名の渡し」までは嘗ては船便。7里で、船賃は45文（約1300円）だったとか。小生は現代人なので電車で移動。

渡し場跡付近は干拓や護岸工事が進み、景観はもう一つ。それでも伊勢神宮への一の鳥居や、本陣だった船津屋（今は懐石料理屋）を写真に収め、街道歩きに入る。街道は桑名城外堀の南端まで行くと、後は宿場特有の角毎に曲がる枡形の道。これを抜けると一路次の四日市宿に向う。道々目に付くのは、立派な門構えの山門、鐘楼、本堂を備えた浄土真宗のお寺。信長がてこずった真宗門徒による伊勢長島一向一揆は、ここからすぐ北の川向うの長島町（桑名市）。街道沿いのお寺が一揆と関わりがあったか否かを気にしつつ、道を急ぐ。

ほどなく四日市宿に着いたが、今は宿場の面影はほとんどなく、ただただ旧街道を間違えないように進むだけ。途中、道を尋ねたら、「良く間違わずに来られたね」と褒められ、気分よく宿場を後にする。

日永の追分で、伊勢参宮道と別れ、次の宿場、石薬師宿（鈴鹿市）に向う。石薬師宿は石薬師寺の門前町。立派なお寺を期待していたが、着いてみると、どこにでもありそうな小さなお寺。とはいえ、造りは初期の桃山様式とか。

石薬師宿をすんなりと通過し、田園風景のなか、庄野宿をめざす。が、あたりは既に夕闇。迷っては大変と、庄野宿の手前で関西本線加佐登駅に向った。 《 N. I 》